

△前頁より
いのだと、と言えるのではないかと
思ひます。

定着率は

零細企業がよい

酒井 工業でも、中小工場へ就職する者は将来独立してと思われる人が多いのではないですか。海老名 土地や建物が非常に高くなってきてますので、独立とくにあります。それに、ある年令になつてきますと、われわれ中小企業が現在おかれている立場だとか、これから行説つてあるようなんですね。

長坂 中小工場に入るものの多くは、学校の成績が概ね二、三

年で、立派して云々と云ふことがわかつて参りますので、独立して云々といふことは、一寸

長坂 最近、賃金の上昇に伴

三井 指導課長 思います。



ブルーカラーと ホワイトカラー

長坂 若年労働者の労働に対する職業意識といいますか、モラルの低下が云々されていますが

酒井 次長の言つた通りで、

長坂

大藤

税金を安くする五つの原則のう

税法を知らなかつたばかりに、

も税法にのつどつものう

した贈与は、百万円はおろか一千

1. 財産分散の原則
2. 特例利用の原則
3. 比較衡量の原則
4. 期限厳守の原則
5. 税法駆使の原則

ち、剪では、
その残りについて述べてみたいと
思います。

- 申告して納めるのは、いちばん税
金を安にする道です。

税金を期限どおりに申告して納
税しないと、次の二つの点で不
利になります。その一つは、罰則
の適用で、無申告加算税、告発
減算税、重加算税など、余分な税
金を支払うことです。

第二は、期限とおりに申告しない
と、いろいろの控除や特典が認められなくなります。

たとえば、所得控除、基礎控除
以外のいろいろな控除、たとえば、所得
扶養控除、配偶者控除、生命保険控除、医療控除などは、申告書を提出した人にだけ認められる控除で、申告書を出さなければなりません。

特例の多くは、申告書を出し、明細をつけて、はじめて認められるので、申告書を出さなければなりません。

税務署は決して認めてくれないのです。青色申告にはいろいろの特典も、いろいろ申告することによって認められるので、申告しないと特典を失つてしまします。

申告だけは、忘れないようにし

たいのです。

税金夜話

税法を知らなかつたばかりに、

決して脱税ではありません。

税法を知らなかつたばかりに、

- 申告して納めたが、本号では、

あまり深く考へないで、名儀を

奥さんや子供にしただけで、贈与

税をとられることがあります。ま

た、不動産関係では、子供に空地

を提供しただけ、贈与のみなさ

よほど気をつけないと、してやら

れます。

贈与における連続贈与などは、

この原則の利用のなかに入ります

が、所得税や法人税の場合は、こ

の税法駆使で、税金を安くするケ

ースが、かすくあります。

役員を常勤にするか、平取締役

余分な税金をさら

めなくていいと申します。

たとえば、所得控除

が違います。

また、社員の旅行のとき、行け

ない社員に、一人当りの費用を現

金を支給したため、旅行を行つた

結果は握られないといわれ

ています。

贈与は四十万をこえたときに、

かけられることになつていて、

申告するが、贈与税はかかる

ことになります。

このように、贈与税はかかる

のです。

税金を安くする

五つの原則

にするか、賞与についての税金

が違います。

また、社員の旅行のとき、行け

ない社員に、一人当りの費用を現

金を支給したため、旅行を行つた

結果は握られないといわれ

ています。

贈与は四十万をこえたときに、

かけられることになつていて、

申告するが、贈与税はかかる

ことになります。

役員を常勤にするか、平取締役

が違います。

また、社員の旅行のとき、行け

ない社員に、一人当りの費用を現

金を支給したため、旅行を行つた

結果は握られないといわれ

ています。

贈与は四十万をこえたときに、

かけられることになつていて、

申告するが、贈与税はかかる

ことになります。

贈与における連続贈与などは、

役員を常勤にするか、平取締役

が違います。

また、社員の旅行のとき、行け

ない社員に、一人当りの費用を現

金を支給したため、旅行を行つた

結果は握られないといわれ

ています。

贈与は四十万をこえたときに、

かけられることになつていて、

申告するが、贈与税はかかる

ことになります。

贈与における連続贈与などは、

役員を常勤にするか、平取締役

が違います。

また、社員の旅行のとき、行け

ない社員に、一人当りの費用を現

金を支給したため、旅行を行つた

結果は握られないといわれ

ています。

贈与は四十万をこえたときに、

かけられることになつていて、

申告するが、贈与税はかかる

ことになります。

贈与における連続贈与などは、

役員を常勤にするか、平取締役

が違います。

また、社員の旅行のとき、行け

ない社員に、一人当りの費用を現

金を支給したため、旅行を行つた

結果は握られないといわれ

ています。

贈与は四十万をこえたときに、

かけられることになつていて、

申告するが、贈与税はかかる

ことになります。

贈与における連続贈与などは、

役員を常勤にするか、平取締役

が違います。

また、社員の旅行のとき、行け

ない社員に、一人当りの費用を現

金を支給したため、旅行を行つた

結果は握られないといわれ

ています。

贈与は四十万をこえたときに、

かけられることになつていて、

申告するが、贈与税はかかる

ことになります。

贈与における連続贈与などは、

役員を常勤にするか、平取締役

が違います。

また、社員の旅行のとき、行け

ない社員に、一人当りの費用を現

金を支給したため、旅行を行つた

結果は握られないといわれ

ています。

贈与は四十万をこえたときに、

かけられることになつていて、

申告するが、贈与税はかかる

ことになります。

贈与における連続贈与などは、

役員を常勤にするか、平取締役

が違います。

また、社員の旅行のとき、行け

ない社員に、一人当りの費用を現

金を支給したため、旅行を行つた

結果は握られないといわれ

ています。

贈与は四十万をこえたときに、

かけられることになつていて、

申告するが、贈与税はかかる

ことになります。

贈与における連続贈与などは、

役員を常勤にするか、平取締役

が違います。

また、社員の旅行のとき、行け

ない社員に、一人当りの費用を現

金を支給したため、旅行を行つた

結果は握られないといわれ

ています。

贈与は四十万をこえたときに、

かけられることになつていて、

申告するが、贈与税はかかる

ことになります。

贈与における連続贈与などは、

役員を常勤にするか、平取締役

が違います。

また、社員の旅行のとき、行け

ない社員に、一人当りの費用を現

金を支給したため、旅行を行つた

結果は握られないといわれ

ています。

贈与は四十万をこえたときに、

かけられることになつていて、

申告するが、贈与税はかかる

ことになります。

贈与における連続贈与などは、

役員を常勤にするか、平取締役

が違います。

また、社員の旅行のとき、行け

ない社員に、一人当りの費用を現

金を支給したため、旅行を行つた

結果は握られないといわれ

ています。

贈与は四十万をこえたときに、

かけられることになつていて、

申告するが、贈与税はかかる

ことになります。

贈与における連続贈与などは、

役員を常勤にするか、平取締役

が違います。

また、社員の旅行のとき、行け

ない社員に、一人当りの費用を現

金を支給したため、旅行を行つた

結果は握られないといわれ

ています。

贈与は四十万をこえたときに、

かけられることになつていて、

申告するが、贈与税はかかる

ことになります。

贈与における連続贈与などは、

役員を常勤にするか、平取締役

が違います。

また、社員の旅行のとき、行け

ない社員に、一人当りの費用を現

金を支給したため、旅行を行つた

結果は握られないといわれ

ています。

贈与は四十万をこえたときに、

かけられることになつていて、

申告するが、贈与税はかかる

ことになります。

贈与における連続贈与などは、

役員を常勤にするか、平取締役

が違います。

また、社員の旅行のとき、行け

ない社員に、一人当りの費用を現

金を支給したため、旅行を行つた

結果は握られないといわれ

ています。

贈与は四十万をこえたときに、

かけられることになつていて、

申告するが、贈与税はかかる

ことになります。

贈与における連続贈与などは、

役員を常勤にするか、平取締役

が違います。

また、社員の旅行のとき、行け

ない社員に、一人当りの費用を現

金を支給したため、旅行を行つた

結果は握られないといわれ

ています。

贈与は四十万をこえたときに、

かけられることになつていて、

申告するが、贈与税はかかる

ことになります。

贈与における連続贈与などは、

役員を常勤にするか、平取締役

が違います。

また、社員の旅行のとき、行け

ない社員に、一人当りの費用を現

金を支給したため、旅行を行つた

結果は握られないといわれ

ています。

贈与は四十万をこえたときに、

かけられることになつていて、

申告するが、贈与税はかかる

ことになります。

贈与における連続贈与などは、

役員を常勤にするか、平取締役

が違います。

また、社員の旅行のとき、行け

ない社員に、一人当りの費用を現

金を支給したため、旅行を行つた

結果は握られないといわれ

ています。

贈与は四十万をこえたときに、

かけられることになつていて、

申告するが、贈与税はかかる

ことになります。

贈与における連続贈与などは、

役員を常勤にするか、平取締役

が違います。

また、社員の旅行のとき、行け

ない社員に、一人当りの費用を現

金を支給したため、旅行を行つた

結果は握られないといわれ

第一回ボーリング大会

尼寺空圧工業が優勝

青年部会では、従業員を対象と

して、その愛社精神の昂揚をはか

り、併せてスポーツの奨励、企

業間の親善に役立たせるため、十

月十六日(土)午後六時より、

東洋ホールにおいて会社対抗ボーリング大会を開催した。

始めての試みなので、今回は各

社二チーム(チームは四名と

し、二十チームに制限したが、発

表後間もなく二十チームに達し、

参加できないチームも出てくるほ

どの盛況だった。

競技者八十名と審査人などを併わ

せて百人の大部隊となり、スタートから熱戦がござり、白熱戦が

展開されたが、平均して得点を重ねて行った尼寺空圧工業株式会社

チームが優勝し、理事長杯の榮冠に輝いた。

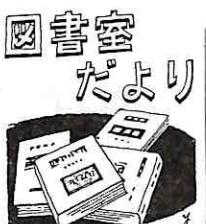


三位	日本エンジニア無段変速機株式会社チーム(佐々木、戸村、鈴木、岩崎)	飛賞	炭研精工株式会社チーム(木原、岩間、山下、御散園賞)
四位	日本エンジニア無段変速機株式会社チーム(井川、高橋)	飛賞	株式会社内田製作所チーム(佐藤、浅野、神田、三川)
五位	株式会社赤井製作所チーム(増田)	ブービ賞	株式会社東電舎チーム(若林、平林、齊藤、物江)
六位	株式会社赤井製作所チーム(中川、鈴木、森)	ハイシリーズ賞	株式会社東電舎チーム(高谷、藤田、小原、永沼)
七位	株式会社赤井製作所チーム(鈴木和男)(日本エンジニア無段変速機株式会社)	敢闇賞	株式会社東電舎チーム(秋元、南雲、羽鳥、鳥海)
八位	株式会社赤井製作所チーム(川原、千葉、三井田)	敢闇賞	株式会社東電舎チーム(久保、武田、水沢、藤田)
九位	株式会社赤井製作所チーム(青柳)	敢闇賞	株式会社東電舎チーム(加藤、三浦、関口)
十位	株式会社赤井製作所チーム(長坂精機株式会社)	敢闇賞	株式会社東電舎チーム(川原、運野、伊東、中島)

記	左記の図書が新しく入りましたのでお知らせします。
○賃金規則集(東京都労働局編)	○企業の福利厚生(東京都労働局編)
○企業の福利厚生(東京都労働局編)	○バイトと切削油との関係(ステンレス切削)
○バイトと切削油との関係(ステンレス切削)	○バイトと切削油との関係(ステンレス切削)
○バイトと切削油との関係(ステンレス切削)	○バイトと切削油との関係(ステンレス切削)

(1)技術交流について	左のテーマについて技術の交流を行った。
(2)決議事項	ハ、その他
イ、見積りコンサルタント設置について	ハ、その他
ロ、接着剤の用途と利用	ハ、その他
ハ、その他	ハ、その他

△次頁へ



業務報告

神田産業株式会社チーム
(三浦一色、小林、近藤)

株式会社清川製作所チーム
(齊藤、伊藤、後藤)

株式会社小長井製作所チーム
(小長井、坂口、木村、菊池)

株式会社山根製作所チーム
(村山、浜田、稻長、柴山)

協和金属株式会社チーム
(滝口)

藤

燃 油 潤 滑 油 卸 小 壳 料 口 パ オ プ

有 限 会 社 降 旗 商 店

東京都市大田区西六郷1丁目50-1
電話蒲田(733)0365
電話蒲田(731)5733

△前頁より▽

千葉、三井田、国分

飛賞

(十位子一)

炭研精工株式会社(木原

岩間、山下、御厨)

藤、浅野、神田、三川)

株式会社内田製作所(佐

ハイビーチ賞

株式会社東電舎(若林、

平林、齊藤、物江)

ハイシリーズ賞

鈴木和男(日本エンジニア)

ヤー無段変速機株式会社

ハイゲーム賞

幸島文男(株式会社中山

電機工業社)

ハイシリーズ賞

以上、(一部本欄重複)

ハイシリーズ賞

十ニ月二十日

アメリカ中小工

場視察報告書作成委員会

ハイシリーズ賞

十ニ月二十三日

大田区工業承認

ハイシリーズ賞

勅統從業員感謝会並びに大田工業

連合会優良從業員表彰式

十ニ月二十七日

常任理事会

①新加入申込組合員承認の件

秀和工業株式会社(大田区東緑

昭和四十三年度商業手形割引取扱高

昭和四十三年度共同購入業務取扱高

ハイシリーズ賞

幸島文男(中山電機)

ハイシリーズ賞

鈴木和男(日本エンジニア)

ハイシリーズ賞

幸島文男(株式会社中山

電機工業社)

ハイシリーズ賞

以上、(一部本欄重複)

谷四ノ二ノ一六 岡田淳氏の加入

⑤職員年末手当に関する件

昨年の本給×一・一二×二・二
欠勤日数の日割によって清算することに決定。但し

②年末始行事に関する件

年末の行事は行わず、新年名刺交換会を左により行つことに決定した。

③日時:昭和四十四年一月八日
(水)午後五時より

場所:蒲田工業館

形式:バーティ式

会員料:〇〇〇円

④役員車馬賃支出に関する件

常任理事、理事、監事、顧問間に

車馬賃として商品券を感謝に贈ることに決定。

⑤座談会開催に関する件

機関紙「工業蒲田」昭和四十四

年新年号掲載のため 左により座

談会を開催し、併せて懇親会を

行つことに決定。

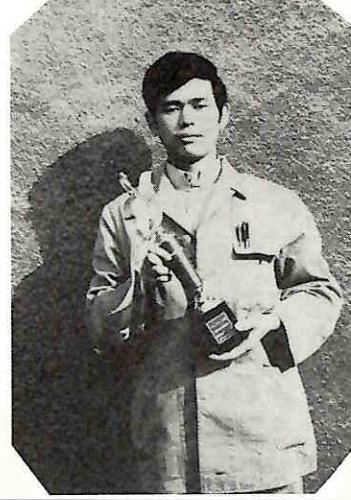
日時:十一月九日(月)午後四時~六時

場所:蒲田工業館

日時:十一月九日(月)午後六時

場所:蒲田工業館

ハイシリーズ賞 鈴木和男氏(日本エンジニア)



作業帽子・作業服
事務服・雨合羽
タオル
製造・販売

今村商事

中央区日本橋小伝馬町3の5
TEL (661) 5760

蒲田工業協同組合

TEL (732) 7821-3

取扱品目

1. 超硬工具(バイト、工具)(三菱、東芝)
2. 作業衣、帽
3. 安全靴、保
4. 安全帽
5. ウエス、軍手
6. 金属製机、椅子、書庫、ロッカー、部品棚
7. 油及び塗料
8. 砥石、ベルト、化学薬品類

御一報次第直ちに参上して御見積り致します何卒御利用下さい。

クレトイシ代理店

第一極薄切断砥石、煉瓦ブレード、帝研オフセット、鋼材切断砥石、三菱ダイヤモンド工具、X17ダイヤモンドペースト、研磨布紙ベルト、研磨機、切断機、バレル回転機、メディア・グリットショート、クレカット研削油、研磨微粉

中央砥研材株式会社

東京都文京区湯島3丁目12番1号
TEL (833) 9761代 (831) 9760

